

川崎市中央卸売市場北部市場

令和2年(2020年)10月 水産物部 主要品目の市況

	種類	品目	市況の概要	数量(トン)	平均単価 (円)	数量の前年 同月比(%)	平均単価の 前年同月比 (%)
1	生 鮮	本まぐろ	天然物が潤沢に入荷し、前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価はやや下がりました。	19	2,678	161	96
2		めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり下がりました。	6	1,183	75	77
3		はまち	鹿児島主体でした。前年と比べ、取扱数量は大幅に増加、平均単価は下がりました。	55	1,203	211	82
4		あじ	九州・淡路方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はやや下がりました。	42	650	111	95
5		いか	青森中心の入荷でした。取扱数量は前年と比べてかなり増加、平均単価は前年並みでした。	33	897	128	102
6		さんま	北海道方面中心の入荷でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	46	989	59	147
7	冷 凍	めばちまぐろ	前年と比べ、取扱数量は増加、平均単価はかなり下がりました。	45	1,172	117	74
8		いか	八戸産主体でした。前年と比べ、取扱数量はかなり減少、平均単価はかなり上がりました。	9	1,450	69	125
9		さけます	前年と比べ、取扱数量はやや増加、平均単価は下がりました。	22	947	107	84
9	加 工	さけます	前年と比べ、取扱数量は減少、平均単価はやや下がりました。	21	870	81	90

[増減基準]

- ①並み、横ばい 前年比 \pm 2%以内
- ②やや増加(減少) 前年比 \pm 3~10%
- ③増加(減少) 前年比 \pm 11~20%
- ④かなり増加(減少) 前年比 \pm 21~50%
- ⑤大幅に増加(減少) 前年比 \pm 51%以上